

大阪・関西万博 「週報」のお届け

日頃、お世話になっております。

大阪・関西万博については、いろいろな報道やご指摘をいただいております。

なるべく客観的な事実関係を中心に別添の通りまとめ、週一回を目処に定期的にお届けしております。合わせて、準備活動の現状や今後の予定なども簡潔に記載させていただいております。

お時間ありましたら、より詳細なご説明に伺いたいと存じます。

経済産業省 首席国際博覧会統括調整官 茂木 正

(お問い合わせ先) 経済産業省 博覧会推進室 担当： 参事官 奥田 修司
総括補佐 阿部 尚行

直通： 03-3501-0289

今週の大阪・関西万博 **週報** (11/5~11/11)
～ 開催まであと**152**日です! ～



1. 参加国の状況

- 11/6(水)、カナダは、都内の在京大使館において、パビリオンの展示発表会を実施。カナダ先住民など多様なバックグラウンドを持ったアーティストによる演奏を披露。ウーマンズ・パビリオンなど他の参加団体とのコラボレーションについても発表。マツケイ駐日大使と伊東万博担当大臣も出席し、万博を通じた日カナダ関係の強化を確認。



【画像出典】 <https://x.com/CanadaExpo/status/1854231031479460204?t=vOra3dqxaMAcK4HxcWCwOg&s=19>

- 11/8(金)、カナダのピーターズ政府代表らが夢洲を訪問。建設中の同国パビリオンの最も高い箇所に用いられる梁に署名。カナダ先住民のアーティストはパビリオン内で披露される予定のオリジナル曲を生演奏。



【画像出展】 カナダパビリオン

- 11/7(木)、北欧5か国(デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン)によって構成される「ノルディック・サークル」は、当初の建設計画の通り、10月中旬に骨組み工事が完了したと発表。



【出典】「ノルディック・サークル」プレスリリース：<https://thenordics-exposaka.com/jp/news/construction-nov2024>



【現在の参加国等の状況】 (11月7日現在)

- ・ 161 か国・9 国際機関が参加表明済み。
 - うち、公式参加契約締結国数：138 か国・6 国際機関

- うち、未着工の国： 1 か国
- 建設事業者未決定の国： 1 か国

2. 今週・先週の主な活動

□ 博覧会協会は、海外各地で万博のプロモーションを実施。

- ・ 11/4(月)～7(木)、博覧会協会は、UAE で開催されたアブダビ国際石油展示会議 (ADIPEC2024)において、万博 PR ブースを出展。ドバイ万博の実績もあり、UAEでは万博自体の認知度が高く、大阪・関西万博への期待の声も数多く寄せられた。UAEのヌーラ・アル・カアビー国務大臣と岡庭在UAE大使も参加。ドバイ万博の公式キャラクターである Rashid と Latifa も、ミヤクミヤクの来訪を歓迎。



(写真：博覧会協会提供) 左：ヌーラ・アル・カアビー国務大臣と岡庭 UAE 大使

右：ドバイ万博の公式キャラクター 「Rashid」と「Latifa」

- ・ 11/5(火)～10(日)、中国・上海市で開催された「中国国際輸入博覧会 2024」(累計来場者数は 85 万人超)にて、数多くの日系企業・関係機関が自社のブース内で大阪・関西万博の PR コーナーを設置。各企業のイベントステージにおいては、万博のプレゼンテーションや SNS 投稿キャンペーンを実施。



(写真：博覧会協会提供)

- ・ 11/8（金）～10（日）博覧会協会は、「タイ・バンコク訪日旅行FITフェア」（Visit Japan FIT Fair）にて、万博 PR ブースを出展。ブースで万博についてプレゼンテーションをしたほか、ミャクミャクがメインステージに登壇し、万博を広くPR。大鷹駐タイ日本国大使もブースに来訪。



（写真：博覧会協会提供）右の写真は大鷹駐タイ日本国大使とミャクミャク

- 11/5（火）、「循環」の価値を知ることで、日本館をより深く楽しむための公式 Web マガジン「月刊日本館」第 6 号を発行。日本館内で藻類の魅力と可能性を紹介する、ユニークな形の藻類に扮した 32 種類のキティちゃんを公開。



【月刊日本館サイト】<https://2025-japan-pavilion.go.jp/>



- 10/31（木）、経済産業省による ASEAN 若手人材の研修事業を開始。大阪・関西万博の開催まで半年を切り、今後さらに各種準備が充実していくこの機会を活用し、博覧会協会の協力を得て ASEAN で万博への準備の中核を担う人材を研修生として招聘し、準備・運営に関するノウハウ習得を目的とした研修プログラムを提供。



【出典】<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/00000002.000152159.html>

- 11/10(日)、JR 西日本は岡山駅でミyakumiyakuなどが描かれた万博仕様ラッピング電車の運行を開始。万博会期中の来年10月13日まで山陽本線(東岡山～三原)や赤穂線(播州赤穂～東岡山)、伯備線(倉敷～新見)で運行。



- 11/8（金）、関西電力は、同社本店入口前にミyakumiyakuのモニュメントを3体設置し、万博会期中の来年10月13日まで、万博をPR。



【出典】博覧会協会 HP: <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241108-02/>

- 11/9（土）～10（日）、博覧会協会は、イオンモールモールりんくう泉南 1F 「セントラルコート」にて、「想像以上！を、体験だ！まわる！EXPO PLAYPARK」を開催。たくさんの来場者が「まわる！EXPO すぐろくツアー」など、大阪・関西万博の魅力をアトラクションで体感。



【出典】博覧会協会 HP : <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241101-03/>

- 11/8(金)、山極 壽一 シニアアドバイザー・総合地球環境学研究所 所長 が「EXPO スクールキャラバン」の一環で、秋田県由利本荘市立西目中学校にて、授業を実施。授業では、ゴリラとヒトの「成長」に関する違いを通じて、生徒らに「成長」の過渡期に差し掛かっていることを認識させ、万博のテーマ「いのち」「未来」を大切に成長していく重要性を説いた。



<今後の予定>

- 11/14（木）、ベストヒット歌謡祭（日本テレビ系 11/14 放送）にてコブクロ出演。夢洲会場でテーマソングを歌唱。
- 11/16（土）、17（日）、『想像以上！を、体験だ！まわる！EXPO PLAYPARK』@イオンモール伊丹 1F「エンターテイメントコート」

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241108-04/>



3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 730万2,204枚 (2024年11月6日現在)

4. 主要な指摘事項と事実関係

(1)

指摘事項

- 松本人志氏が芸能活動に復帰するとなった場合、アンバサダーへの復帰はあるのか。

【事実関係】

1. 松本氏はこれまで芸能活動を休止しており、アンバサダーとしての活動も休止となっている。
2. 訴訟は終結したが、松本氏側から芸能活動の再開に関して情報が出されておらず、仮定の質問へのコメントは差し控える。